

事業報告書

(自 令和05年01月01日 至 令和05年12月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称 医療法人仁人会

① ☐ 財団 ■ 社団(☐ 出資持分なし ■ 出資持分あり) /② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ■ その他 /③ ☐ 基金制度採用 ■ 基金制度不採用 /

注)①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 和歌山県伊都郡かつらぎ町笠田東648-5

注)複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成01年08月29日 /

(4) 設立登記年月日 平成01年09月18日 /

(5) 役員及び評議員

	氏 名		備 考
理 事 長	北林佳憲 /		北林医院管理者
理 事	北林悦子 /		
同	北林宏敏 /		
同			
同			
同			
同			
監 事	福田光芳 /		
同			
評 議 員			
同			
同			

注)1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

107

(1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード	開 設 場 所	許可病床数	
病 院				一般病床	床
				療養病床	床
				[医療保険	床]
				[介護保険	床]
				精神病床	床
				感染症病床	床
				結核病床	床
診療所	北林医院	3011310236	伊都郡かつらぎ町笠田東648-5	一般病床	0床
				療養病床	0床
				[医療保険	床]
				[介護保険	床]
介護老人 保健施設				入所定員	名
				通所定員	名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名		実 施 場 所	備 考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務(社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類		実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和06年02月24日 令和04年度決算の決定

令和05年12月16日 令和05年度の事業計画及び収支予算の決定

107

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) その他

なし

法人名 医療法人仁人会

※医療法人整理番号

所在地 和歌山県伊都郡かつらぎ町笠田東648-5

貸 借 対 照 表

(令和05年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	72,810	I 流動負債	6,271
現金及び預金	50,159	支払手形	
事業未収金	9,560	買掛金	1,625
有価証券	0	短期借入金	2,316
たな卸資産	2,607	未払金	
前渡金		未払費用	342
前払費用		未払法人税等	1,429
繰延税金資産		未払消費税等	
その他の流動資産	10,484	繰延税金負債	
II 固定資産	10,745	前受金	
1 有形固定資産	10,745	預り金	559
建物	6,715	前受収益	
構築物	41	〇〇引当金	
医療用器械備品	670	その他の流動負債	
その他の器械備品	1,155	II 固定負債	
車両及び船舶	1,164	医療機関債	
土地	1,000	長期借入金	
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産		〇〇引当金	
2 無形固定資産	0	その他の固定負債	
借地権		負債合計	6,271
ソフトウェア		純資産の部	
会員権		科 目	金 額
3 その他の資産	0	I 基金	10,000
出資金		II 積立金	67,284
保証金		代替基金	
保有医療機関債		〇〇積立金	
その他長期貸付金		繰越利益積立金	
役員等長期貸付金		III 評価・換算差額等	
長期前払費用		その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産		純資産合計	77,284
資産合計	83,555	負債・純資産合計	83,555

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

※医療法人整理番号

法 人 名	医療法人仁人会
所 在 地	和歌山県伊都郡かつらぎ町笠田東648-5

損 益 計 算 書

(自 令和05年01月01日 至 令和05年12月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	66,921
2 事業費用	62,167
本来業務事業利益	4,754
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	4,754
II 事業外収益	121
III 事業外費用	
経常利益	4,875
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純損利益	4,875
法人税等	306
当期純利益	4,569

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式2

※医療法人整理番号

法 人 名 医療法人 仁人会

所 在 地 和歌山県伊都郡かつらぎ町笠田東648番地の5

財 産 目 録

(令和05年12月31日現在)

1. 資 産 額	83,555 千円
2. 負 債 額	6,271 千円
3. 純 資 産 額	77,284 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	72,810
B 固 定 資 産	10,745
C 資 産 合 計 (A+B)	83,555
D 負 債 合 計	6,271
E 純 資 産 (C-D)	77,284

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

※医療法人整理番号									

法人名 医療法人 仁人会
所在地 伊都郡かつらぎ町笠田東648-5

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

107
様式5

監事監査報告書

医療法人 仁人会

理事長 北林 佳憲 殿

私は、医療法人仁人会の令和05会計年度(令和05年1月1日から令和05年12月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書(注2)の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1)事業報告書は、法令及び定款(寄附行為)に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2)会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3)計算書類は、法令及び定款(寄附行為)に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4)理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款(寄附行為)に違反する重大な事実は認められません。

令和06年02月14日

医療法人 仁人会

監事 福田 光芳